



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	地域住民の外国人との交流・意識とその変化：群馬県大泉町を事例として：【付属資料1】調査票
Citation	『調査と社会理論』・研究報告書, 22, 81-89
Issue Date	2006-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/22668
Type	departmental bulletin paper
File Information	22_P81-89.pdf



付 属 資 料

【付属資料1】調査票

外国人居住者との交流と意識に関する実態調査

これは、大泉町における日常生活のあり方と、外国人との交流に関する実態や考え方についてお聞きするアンケート調査です。

この調査の結果は、科学的・統計的に処理しますので、個人的にご迷惑のかかることはありません。

お名前は必要ありません。お気軽にお答え下さい。

なお、不明な点などがありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

連絡先 北海道大学大学院教育学研究科教育社会学研究室
〒060-0811 札幌市北区北11条西7丁目
電話（FAX兼用）：011-706-3093

I. まずはじめに、基本的なことからについてお聞きします。

問1 お住まいの行政区はどこですか。行政区番号でお答えください。

第（ ）区

問2 あなたの性別・年齢・生まれた場所を教えてください。

A. 性別→ 男・女 B. 年齢→ 満（ ）歳

C. 生まれた場所（あてはまる番号1つに○をつけてください）

1. 現住所
2. 現住所以外の大泉町内
3. 群馬県内の他市町村
4. 群馬県以外の関東
5. 北海道・東北
6. 中部
7. 近畿
8. 中国・四国
9. 九州・沖縄
10. 外国

問3 あなたの家が大泉町にお住まいになられたのは、どなたの代からですか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 自分の代
2. 親の代
3. 祖父母の代
4. 祖父母より前
5. わからない

問4 あなたの家が大泉町にお住まいになったのはいつから（何年から）ですか。また、あなたご自身についてはどうですか。それぞれについて教えてください。

A. あなたの家 → 1. 明治より前

2. 明治・大正・昭和・平成（ ）年

3. わからない

B. あなたご自身→ 明治・大正・昭和・平成（ ）年

Ⅱ. つぎに、外国人居住者との交流についてお聞きします。

問5 あなたは、ご近所で外国人とどのような交流をしていますか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。

1. 近所に外国人はいない
2. 外国人住民とのつきあいはない
3. 道であえばあいさつをかわす程度
4. 会った際に世間話をする
5. 互いの家をよく行き来する

問6 この地区に住んでいる外国人は、お住まいの行政区の活動や行事に参加していますか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけて下さい。

1. 多くの外国人が参加している
2. ある程度の外国人が参加している
3. 外国人はあまり参加していない
4. 外国人はまったく参加していない

問7 それでは、その活動に外国人も参加した方がよいでしょうか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけて下さい。

1. 外国人も積極的に参加した方がよい
2. 外国人もある程度参加した方がよい
3. 外国人の意思にまかせるのがよい
4. 外国人には参加してほしくない

問8 あなたは、多くの外国人が居住することで、大泉町がどのように変化したとお考えですか。以下のような考えについて、それぞれ、「とてもそう思う」、「ある程度そう思う」、「あまりそう思わない」、「まったくそう思わない」の4つからあてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。

	とても そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	まったく そう思わない
1. 外国人との交流が進んだ……………	1	2	3	4
2. 外国の文化に触れられるようになった……………	1	2	3	4
3. 町がにぎやかになった……………	1	2	3	4
4. 町の知名度が上がった……………	1	2	3	4
5. 町のイメージが良くなった……………	1	2	3	4
6. 治安が悪くなった……………	1	2	3	4
7. ゴミ捨てなど生活のルールが乱れた……………	1	2	3	4
8. 生活環境が悪くなった……………	1	2	3	4
9. 日本人の仕事が減った……………	1	2	3	4

問9 あなたは、大泉町での外国人の暮らし方についてどのようにお考えですか。それぞれの項目についてあてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

A. 外国人が使う言葉について

1. 外国人でも、日本に住んでいるのだから日本語を使うべきだ
2. 外国人には独自の言葉があるのだからそれを尊重すべきだ
3. 日本人の側も外国語を学ぶべきだ

B. 行政区に加入していない外国人がいることについて

1. 外国人でも同じ地域に住む住民なのだから、行政区に加入すべきだ
2. 外国人は生活習慣が異なるのだから、行政区に加入する必要はない
3. 外国人が加入すると秩序が乱れるので、加入してほしくない
4. 日本人でも加入していない人がいるのだから、個人の意思に任せればよい

C. 外国人の子どもの教育について

1. 外国人も日本の学校に通った方がよい
2. 外国人は外国人だけの学校へ通った方がよい
3. どちらの学校に通うかは、外国人の親子の選択に任せるのがよい
4. 外国人の親子が望むのなら、どちらの学校にも通わなくてもよい

問10 外国人居住者との関係で問題がおこった場合、どのようにしていますか。それぞれの項目についてあてはまるものをいくつでも選んで、その番号に○をつけて下さい。

1. 町役場に連絡する
2. 行政区長に連絡する
3. 隣組長に連絡する
4. 外国人の住んでいるアパートやマンションの管理人に連絡する
5. 自分で直接外国人と話をする
6. 警察に連絡する
7. 外国人の勤める会社に連絡する
8. 何もしない
9. その他 ()

問11 外国人に関して、町役場に要望したいことはありますか。それぞれの項目について、あてはまるものをいくつでも選んで、その番号に○をつけて下さい。

A. 外国人の受け入れについて

1. もっと増えるようにするべきだ
2. 現在のままでよい
3. もっと減らすようにするべきだ
4. どちらでもかまわない

B. 外国人に対する施策について

1. 外国人の子どもへの学校教育の充実をはかる
2. 外国人が日本の文化や日本語を学ぶ機会を充実させる
3. 外国人のために母国語教育の充実をはかる
4. 外国人のための福祉・医療サービスの充実をはかる
5. 外国人にも参政権を与える
6. 外国人に地域社会に住むためのルールを徹底させる
7. 外国人を特定の地域にまとめて住ませる
8. 外国人のための施策は特に必要ない
9. 現状では十分すぎるので外国人のための施策は減らすべきだ
10. 行政に対する要望はとくにない
11. その他 ()

C. 住民に対する施策について

1. 外国人との交流の機会をさらに豊富にする
2. 子どもに対して国際理解教育の充実をはかる
3. 外国人についての情報・実態を町民に明らかにする
4. 行政に対する要望はとくにない
5. その他 ()

問12 あなたは、つぎのような場所で外国人とどの程度交流をしていますか。また、私たちは、6年前にも同様の調査を実施しておりますが、その頃は現在比べて、交流のあり方はどうでしたか。以下のA～Eの場所における外国人との交流の程度を、現在と6年位前、それぞれについて下の表からあてはまるものの番号を1つ選んでカッコの中に記入して下さい。

A. 同じ職場

現在 () 6年位前 ()

1. 挨拶程度	6. 交流なし
2. 休憩時間に話をする	7. 働いていない
3. 仕事の後で食事をしたり飲みに行く	8. 職場に外国人はいない
4. 互いの家を行き来する	9. 自分は大泉にはいなかった
5. 休日に一緒に遊びに行く	

B. 趣味・スポーツや文化・学習活動

現在 () 6年位前 ()

1. 挨拶程度	6. 交流なし
2. 休憩時間に話をする	7. こうした活動はしていない
3. 活動の後で食事をしたり飲みに行く	8. 外国人は参加していない
4. 互いの家を行き来する	9. 自分は大泉にはいなかった
5. 休日に一緒に遊びに行く	

C. 国際交流のイベントや活動

現在 () 6年位前 ()

1. 挨拶程度	6. 交流なし
2. 休憩時間に話をする	7. こうした活動はしていない
3. 活動の後に食事をしたり飲みに行く	8. 外国人は参加していない
4. 互いの家を行き来する	9. 自分は大泉にはいなかった
5. 休日に一緒に遊びに行く	

D. 宗教活動

現在 () 6年位前 ()

1. 挨拶程度	6. 交流なし
2. 休憩時間に話をする	7. こうした活動はしていない
3. 活動の後に食事をしたり飲みに行く	8. 外国人は参加していない
4. 互いの家を行き来する	9. 自分は大泉にはいなかった
5. 休日に一緒に遊びに行く	

E. P T A活動

現在 () 6年位前 ()

1. 挨拶程度	6. 交流なし
2. 休憩時間に話をする	7. こうした活動はしていない
3. 活動の後に食事をしたり飲みに行く	8. 外国人は参加していない
4. 互いの家を行き来する	9. 自分は大泉にはいなかった
5. 休日に一緒に遊びに行く	

問13 大泉町には、ブラジル人が経営するレストランやお店が数多く存在しています。あなたは、これらのレストランやお店を利用したことがありますか。利用した経験の有無についてあてはまる番号に○をつけ、利用頻度としてあてはまるものの番号をそれぞれ以下の表から1つ選んでカッコの中に記入してください。

- A. レストラン————— 1. 利用経験あり 2. 利用経験なし
↳利用頻度 ()
- B. 食材店————— 1. 利用経験あり 2. 利用経験なし
↳利用頻度 ()
- C. 雑貨店————— 1. 利用経験あり 2. 利用経験なし
↳利用頻度 ()
- D. その他 () ——— 1. 利用経験あり 2. 利用経験なし
↳利用頻度 ()

1. 一度利用しただけ	2. 年に1回未満
3. 年に1回以上	4. 半年に1回以上
5. 3ヶ月に1回以上	6. 1ヶ月に1回以上

問14 あなたご自身は、今後どのように外国人と交流していきたいと思っていますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. これまでと同様に、積極的に交流していきたい
2. 今後は積極的に交流していきたい
3. これまでと同様、ある程度交流していきたい
4. 今後はある程度の交流にとどめたい
5. これまでと同様、交流していかない
6. 今後は交流していかない

問15 外国人と交流をする上で、難しく感じることはありますか。あてはまるものをいくつでも選んで、番号に○をつけてください。

1. 言葉の問題
2. 生活習慣の違い
3. 外国人に関する知識がない
4. 交流をする時間的余裕がない
5. 外国人と出会う機会がない
6. 外国人に対して関心がない
7. その他 ()

Ⅲ. それでは、あなたの大泉町での生活全般についてお聞きします。

問16 大泉町について感じておられることをおたずねします。それぞれについて、「とても思う」、「ある程度思う」、「あまりそう思わない」、「まったくそう思わない」の4つからあてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。

- | | とても
思う | ある程度
思う | あまりそう
思わない | まったく
そう思わない |
|--------------------------|-----------|------------|---------------|----------------|
| 1. 住民間のまとまりが強い…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 新しく来た人でもなじみやすい…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 昔からの文化・習慣を大切に…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 住民同士の接点がない…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 昔から住んでいる人の意見が強い…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 新しいものを積極的に取り入れる気風がある… | 1 | 2 | 3 | 4 |

問17 あなたは、お住まいの地域での行政区の活動や行事に参加なさっていますか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけて下さい。

1. 積極的に参加している
2. ある程度参加している
3. あまり参加していない
4. まったく参加していない

問18 あなたは、普段ご近所の人たちと、どのくらい交流を行っていますか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。

1. 近所の住民とつきあいはない
2. 道であればあいさつをかわす程度
3. 会った際に世間話をする
4. 互いの家をよく行き来する

問19 あなたは、今後とも大泉町に住みたいと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけて下さい。

1. いまの場所にずっと住む
2. 別の場所に移りたい
3. 別の場所に移る予定がある
4. わからない

問20 それはなぜですか。次の中から大泉町に住みたい理由や別の場所に移りたい理由について、あてはまる番号に、いくつでも○をつけて下さい。

1. 生活環境がよいから
2. 人間関係がよいから
3. 親の面倒を見るため
4. ここに土地や家があるから
5. 移る場所がない
6. 生活環境が悪いから
7. 人間関係が悪いから
8. 別の場所に土地や家があるから
9. 転勤があるから
10. 就職するから
11. よい仕事がないから
12. 交通の便が悪いから
13. 結婚するから
14. その他 ()

IV. 最後に、あなたとご家族のことについてお聞きします。

問21 あなたが最後に卒業（または中退）なされた（または、現在かよっている）学校は、次のどれですか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。

1. 義務教育（旧制高等小学校をふくむ）
2. 高校（旧制中学校・旧制高等女学校・師範学校をふくむ）
3. 専修学校（専門学校）専門課程
4. 短大・高専（旧制高校をふくむ）
5. 大学（大学院をふくむ）
6. その他（具体的に)

問22 あなたのお仕事を教えてください。下の表からあてはまるものの番号を1つ選んでカッコの中に記入して下さい。

()

自営業主——	1. 農林漁業自営	2. 建設・工業自営	3. 製造業自営
	4. 商業・サービス業自営 (不動産業自営も含む)		
	5. 運輸・通信自営		
家族従業者——	6. 家族従業者		
勤め人——	7. 一般事務	8. 公務事務	9. 建設・労務・採掘作業者
	10. 製造工員	11. 運転手	12. 修理工
	13. セールス	14. 理・美容師	15. 調理師
	16. 看護婦・医療職員 (歯科衛生士、薬剤師)	17. 保母	
	18. 販売員・店員		
	19. 保安職業 (自衛官、警察官、消防士、守衛など)		
	20. 教員	21. 勤務医	
	22. 管理的職業 (会社・団体役員、課長以上)		
	23. その他の専門・技術職 (新聞記者、設計・エンジニア)		
	24. 他の福祉職	25. 他のサービス業	
自由業——	26. 開業医	27. 弁護士	28. 住職・宗教家
	29. その他の自由業 (文筆業、音楽家、芸能家など)		
パート・内職—	30. パート・アルバイト・臨時	31. 内職	
無職——	32. 専業主婦	33. 学生	34. 無職
その他——	35. その他 ()	36. わからない	

問23 あなたは現在どなたと暮らしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 一人
2. 夫婦のみ
3. 夫婦と未婚の子どもの2世代 (父子・母子世帯を含む)
4. 夫婦 (片親を含む) と既婚の子どもの2世代
5. 3世代同居
6. その他 ()

問24 あなたの現在の住まいは、次のどれにあたりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 一戸建て持ち家 (土地も所有)
2. 一戸建て持ち家 (借地)
3. 分譲マンション
4. 民間の借家・アパート・賃貸マンション
5. 社宅・官舎
6. 公営・公団住宅
7. 間借り
8. その他 ()

問25 もしおさしつかえなければ、あなた個人の年間収入（年金等をふくむ）を税込みで教えてください。また、あなたの世帯全体の年間収入は税込みでおよそどのくらいになりますか。家賃収入、地代収入等も含めて教えてください。下の表からあてはまる番号を1つ選んでカッコの中に記入して下さい。

A. あなた個人 () B. 世帯全体 ()

1. 200万円未満	2. 200～400万円未満	3. 400～600万円未満
4. 600～800万円未満	5. 800～1000万円未満	6. 1000～1500万円未満
7. 1500～2000万円未満	8. 2000万円以上	

質問はこれで終わりです。長い間、ご協力いただき、まことにありがとうございました。

本調査に関してご意見・ご感想などございましたら下の余白にご記入ください

※今後、外国人についての大泉町の現状についてさらに詳しく調べたいと考えております。もしよろしければ直接お会いし、お話をうかがえれば幸いと存じます。期間は9月24日から9月28日を予定しております。協力していただける方は、お名前とご住所を記入してください。

お名前 () ご住所 (大泉町)